

2025年キネマ旬報日本映画ベストテン1位

おりなすシアター

夜明けの

2024年製作／119分／日本
日本語字幕付き上映

すべて

松村北斗
上白石萌音

渋川清彦 学生悠 藤間竊子 久保田磨希 足立智充
富川一朗太 内田慈 丘みつ子 山野海 斎藤陽一郎

りよう
光石研

監督：三宅 雄
原作・脚本：三宅 雄
脚本：和田清人 三宅 雄
音楽：H. Spec
©瀬尾まいこ／2024「夜明けのすべて」製作委員会

思うようにいかない毎日。
それでも私たちは救いあえる。



all the long nights

©瀬尾まいこ／2024「夜明けのすべて」製作委員会

とき：6月29日(日) ①10:30～ ②14:00～

開場は各回30分前 ところ：おりなす八女 はちひめホール

【鑑賞料金】 1000円 障がいをお持ちの方、中高生は 500円 小学生以下は無料
おりなす友の会 800円 前売券はおりなす八女で発売しています。

facebook

ホームページ





松村北斗×上白石萌音×監督・三宅唱×原作・瀬尾まいこ
ささやかな、でも確かなつながりが照らす、かけがえのない物語

第14回北京国際映画祭
コンペティション部門
最優秀芸術貢献賞

第48回日本アカデミー賞
優秀作品賞
優秀監督賞 優秀主演女優賞

第79回毎日映画コンクール
日本映画大賞 スタッフ部門 監督賞
TSUTAYA DISCAS映画ファン賞

第98回キネマ旬報ベストテン
日本映画1位
監督賞 主演男優賞
最優秀日本映画監督賞

おおさかシネマ
フェスティバル2025
日本映画作品賞

第16回TAMA映画賞
最優秀作品賞 最優秀女優賞
最優秀新進男優賞

「そして、ボタンが渡された」で2019年本屋大賞を受賞した瀬尾まいこの原作小説を、『ケイコ 目を澄ませて』が、第72回ベルリン国際映画祭ほか20以上の映画祭に出品、毎日映画コンクール日本映画大賞で日本映画優秀賞・監督賞を受賞するなど、国内外で絶賛を浴びた三宅唱監督が映画化。原作にオリジナルの要素を加え、二人が交流し少しずつお互いの殻を溶かし合っていく姿を、彼らの見つめる日常の美しさや季節の移ろいとともに捉えた。W主演を務めるのは、NHK連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」で夫婦役を演じた松村北斗と上白石萌音。映画としては初共演となる二人が、今回は同僚役で最高の理解者となる特別な関係性を演じる。人生の様々な瞬間に、何度も思い出してしまうような大切な一本になる、令和時代の新たな傑作が誕生した。

「出会うこと」でよかった
人生は想像以上に大変だけど、
光だってある――

夜明けのすべて

月に一度、PMS(月経前症候群)でイライラが抑えられなくなる藤沢さんはある日、同僚・山添くんのある小さな行動がきっかけで怒りを爆発させてしまう。だが、転職してきたばかりにもかわからず、やる気が無さそうに見えていた山添くんもまたパニック障害を抱えていて、様々なことをあきらめて、生きがいも気力も失っていたのだった。職場の人たちの理解に支えられながら、友達でも恋人でもないけれど、どこか同志のような特別な気持ちが芽生えていく二人。いつしか、自分の症状は改善されなくても、相手を助けることはできるのではないかと思うようになる。



★主催・お問合せ先：八女で映画をみる会

☎090-5473-9968(平井靖文) mail: cinema.flower0219@gmail.com

鑑賞料金
一般 1000円

障がいをお持ちの方、中高生は500円
おりなす友の会 800円 小学生以下は無料
前売券はおりなす八女で発売しています。